

(様式第1号)

組合受付印

平成29年度  
石油製品貯槽設備利用促進事業  
補助金交付申請書

捺印

全国石油商業組合連合会

会長 森 洋 殿

記入例

申請日: 平成 年 月 日

石油製品貯槽設備利用促進事業に係る業務方法書第5号第1項の規定に基づき、下記の通り申請します。

1.	申請者 (設置する設備の所有及び支払名義人)	〒住所 100-0014 東京都千代田区永田町2-17-14 会社名又は団体名 学校法人 全石学園 代表者名 全石 太郎 TEL: 03-1111-9999 FAX: 03-1111-2222	押印
2.	法人番号(13桁)	※参照:手引きⅡ. 2及び本会HP「参考資料」	
3.	設置施設 ※ 複数施設を申請する場合は、申請書類は施設ごとに作成し、経費総括表を添付して、纏めて1回の申請としてご提出ください。	〒住所 同上 分校 会社名又は団体名 同上 分校 代表者名 同上 TEL: 同上 FAX: 同上	
4.	申請施設の種類の	①病院・老人ホーム等 ②公的避難所 ③一時避難所となり得る施設	
5.	施設のうち、避難所となり得る場所の詳細	( 小学校の体育館 ) ※必ず記載して下さい。	
6.	該当する優先条件	①国土強靱化策定主体:東京都 ) ②地方公共団体との災害協定等 無 有 (締結先: △△市 )	
7.	上記①②を証明する添付資料	①国土強靱化地域計画(△△市) ②災害協定書(△△市) 災害時収容可能な凡その人数	
8.	施設の収容人数(事務局含)	約 300 人	
9.	施設等の責任者	1. 施設の所有者: 学校法人 全石学園 2. 土地の所有者: 全石 太郎 3. 施設の運営者: 学校法人 全石学園 所有者1と2、あるいは所有者と運営者が違う場合は、必ず「合意書」を添付して下さい。	
10.	補助率の区分 ※参照:手引き6.	1. 中小企業 2. 中小企業でない	
11.	「工事完了」および「実績報告書提出」予定	工事完了:平成 29年 10月 5日 提出:平成 29年 12月 5日	
12.	補助事業に要する経費(見積総額)	18,340,000 円(税抜)	
	交付申請額	7,890,000 円(税抜)	

13.	災害時の管理部署名 (施設の運営者)	学校法人 全石学園 総務課 TEL: 03-1111-3333 FAX: 03-1111-2222
-----	-----------------------	--

14.	設置する設備 (燃料の実質容量・設置数等)	貯槽タンク 地下タンク ( 4700L、2本 ) 発電機 灯油発電機 125 KVA × 1台 その他の燃焼機器 灯油炊飯器 × 3台 ※必ず、下段の16. にお答え下さい。
	接続等して稼働させる機器と油種	ボイラー、灯油炊飯器(灯油)、発電機(軽油)、発電機(灯油)
	既存する発電機(容量・台数等)	軽油発電機 50KVA × 1台
	油種と (新設、 地下タンク等で、配送ローリーと給油口の「型」が合わない場合は納品できない場合があります。)	1. 揮発油( ) ② 軽油( 入替増設 ) ③ 灯油 ( 新設 ) 4. 重油( )
	注入口の種類(口径・型式等)	1. 汎用型 2. 汎用型でない
	消防法の申請	1. 申請する 2. 申請は必要ない
	消防法令(地域の火災予防条例等)	1. 適応している 2. 適応していない
15.	石油製品契約先	1. 既に契約済み 2. 相談を希望する
16.	採用見積書に関する、他の補助金申請の有無 ※2 ※3	1. 他に補助金は申請していない 2. 申請している ( ○○市:H29災害時発電機設置事業 )

※1 同じ油種で本数や容量を増やす場合は、「増設」として下さい。

※2 1つの見積りに対し、複数の国庫補助金の同時申請は出来ません。

※3 各種地方債等との併用については、事前に確認してから申請して下さい。

○ 災害時等、申請施設の運営に関する重要事項

17.	補助事業の目的を遂行する為、災害時に必要な燃料備蓄量について(必ず日数を記載し、○をして下さい。) ※国の調査では、4日間の燃料備蓄が望ましいとされています。 約 4 日間分の備蓄量を 1. 常時、確保します。 2. 常時、確保は出来ません。
18.	申請した貯槽タンク内の燃料の品質劣化防止について(必ず○をして下さい。) ※燃料劣化の目安は、灯油・軽油が約6ヶ月、A重油が約3ヶ月です。 災害時に使用機器等が不具合無く稼働するよう、 1. 燃料が劣化しないよう管理します。 2. 特に管理はしません。
19.	発電機等の機器について(購入者は、必ず○をして下さい。) 災害時にもきちんと稼働するよう、 1. 定期的にメンテナンスをします 2. 特にメンテナンスはしません。
20.	補助金での購入を申請した「燃焼機器」について(購入者は、必ず○をして下さい。) 購入の目的及び使用は、 1. 災害時等のみに使用を限定します。 2. 日常的に使用する為に購入します。

21.	補助事業担当者名 および連絡先(メールアドレス等)	学校法人 全石学園 総務課 全石 洋子 TEL: 03-1111-3333 FAX: 03-1111-2222 zenseki-gakuen@zensekiren.or.jp
-----	------------------------------	---